

授業科目	*キリスト教学(新約聖書)				単位	2		
履修	必修	関連資格	保育士		ナンバリング	WE10102J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	永町 友恵							
授業概要	西南女学院の建学の精神、「感恩奉仕」は、キリスト教、つまり聖書にその基を置いています。また近代文明の基礎を作った西欧文明は、聖書の思想を基にしております。そのように聖書は世界の文化や科学技術に大きな影響を与えました。実は聖書は日本のベストセラーでもあります。授業では実際に聖書を読んで、旧約聖書の内容に触れていきます。その聖書の手引きとして、早わかり聖書ガイドブックも併せて用います。また聖書を通して、神とは何か人とは何かそして自分とは何者かを考え、自分の生きる目的も探ることができます。そして人と人との関係についても考えることができます。音楽、絵画、文学などにも聖書とのつながりをもつものが数多くあります。この学びを通して単なる授業ではなく、私たちの生き方に関わる聖書の物語について、共に考えていきましょう。							
学生が達成すべき行動目標	1.聖書を読む。2.疑問や問いを持つ。3.自分自身に関わることとして、考える。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	42	36	22	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	42	36	22	0	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
予習として、毎回の聖書箇所、テキストの該当部分を読み、自分なりの感想、疑問をもつ。また、わからない言葉などがあつたら、自分で調べておく。授業中に、その感想や疑問を自発的に発言し、クラス内のみんなと共有して、考える。さらに、福祉という視点からの聖書の読みを探っていく。また、自発的な発言が苦手な場合は、メモのような形で構わないので、提出する。復習として、聖書をもう一度読み、理解を深める。レポートの執筆のためにしっかりとした準備、十分な時間を用いる。チャペルの感想を提出する。				予習として、毎回の聖書箇所、テキストの該当部分を読み、自分なりの感想、疑問を持つ。授業中、クラスのメンバーの発言に耳を傾ける。復習として、聖書をもう一度読む。レポートの提出期日を守る。チャペルの感想を提出する。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	新約聖書について	講義	新約聖書の目次のページ、早わかり聖書ガイドブックp18～19、212～218を読む。	30
2	イエス・キリストの誕生	講義	マタイによる福音書1章1～24節&2章1～16節、ルカによる福音書第1章26～38節、2章1～38節、ヨハネによる福音書1章1～14節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp219～221を読む。	30
3	イエス・キリストの公生涯Ⅰ(生まれ故郷と伝説、宣教の開始と十二弟子)	講義	マタイによる福音書3章13～4章22節、マルコによる福音書1章9～20節、ルカによる福音書3章21～4章14節&6章12～16節、ヨハネによる福音書1章29～51節を読む。	30
4	イエス・キリストの公生涯Ⅱ(主の祈り)・キリスト教の祈りについて	講義	マタイによる福音書6章5～15節、ルカによる福音書11章1～13節を読む。	30
5	イエス・キリストの公生涯Ⅲ(山上の垂訓)	講義	マタイによる福音書5章1～7章29節を読む。	30
6	イエス・キリストの公生涯Ⅳ(いやし・しるし)	遠隔授業	マタイによる福音書8章1～9章8節&9章18～34節&14章13～36節&17章1～8節を読む。	30
7	イエス・キリストの公生涯Ⅴ(人々との出会いと伝道)	遠隔授業	ヨハネによる福音書4章1～42節&5章1～18節、マルコによる福音書2章1～12節、ルカによる福音書5章27～32節を読む。	30
8	イエスキリストの十字架と復活	遠隔授業	ヨハネによる福音書12章1～11節マタイによる福音書21章1～32節&26章1～28章20節を読む。	30
9	使徒たちの活動	遠隔授業	使徒言行録1章1～2章47節&6章1～15節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp251～255を読む。	30
10	パウロの活動	遠隔授業	使徒行伝9章1～20節&13章1～12節&15章1～21節&16章6～15節&25章1～12節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp256～263を読む。	30
11	ヨハネの黙示録	遠隔授業	ヨハネの黙示録1章1～19節&20章1～22章21節を読む。早わかり聖書ガイドブックのp309～312を読む。	30
12	新約聖書の女性たち	遠隔授業	イエスの母マリア(ルカによる福音書1章26～56節)、イエ	30

			スの女弟子たち(ルカによる福音書 8 章 1~3 節)、イエスの十字架と復活時の女たち(ルカによる福音書 23 章 25~49 節&24 章 1~12 節)を読む。	
13	教会の歴史	遠隔授業	初代教会から西南女学院、そして現代の教会	30
14	まとめ・イエスキリストが与えた影響/インクラスレポートを仕上げる	遠隔授業/まとめ	新約聖書で自分の気に入った箇所を決めてくる。	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	聖書に親しむことと。聖書やテキストの言葉・用語の意味を確認する。			
テキスト	聖書、イラスト早わかり聖書			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて紹介します。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>聖書を通して「神っているの？人間の生きる目的って何なの？」の回答が見つかるかもしれません。聖書は西欧文化の根幹の一つであり、聖書を学ぶことによって、その理解にもつながります。</p> <p>また科学や人間を学ぶ時に、これが自然に生まれたものではなく、神の作品だと知ることによって感動が生まれます。隣人愛は聖書が教える最も偉大な教えの一つです。</p> <p>私の祖父は仏教の僧侶であり、大学はアメリカで物理学を専攻し卒業いたしました。そのような者にとっても聖書は真理を語り人生を導く光だと確信しております。</p> <p>また西南女学院のチャペルや、紹介している近くのキリスト教会の礼拝やクリスマスの集会などに出席する機会を生かして今まで知らなかった世界をぜひ体験してください。</p> <p>聖書は面白いよ！！</p>
達成度評価に関するコメント	<p>クラスレポート 3点 X14回 = 合計 42点、チャペルレポート 3点 X12回 = 合計 36点、インクラスレポートは 22点 合計 100点</p> <p>この授業を通して聖書とチャペルに親しんでほしい。西欧文明の基本であるキリスト教にふれ、教会を知ってほしい。それが分かるようになれば自ずと良い結果となります。</p>